

＜平和を考える講座＞

原爆を生きのびた ヒロシマの木

ひぼくじゅもく
— 「被爆樹木」を知っていますか? —

日時: 7月27日(土) 14:00~16:00

原爆投下後の焼け野原で再び芽吹き、
今も生き続けている木々
「被爆樹木」

被爆の傷跡が激しい木々を紹介しながら、
あの日に起こったことを振り返り
核兵器が二度と使われない世界に
するために何ができるのか、
考えてみませんか。



おとなから子どもまで、わかりやすい内容です。
お子様との参加もお待ちしております。

講師 **杉原 梨江子 氏**

広島県生まれ。文筆家。木の文化研究。
叔父が被爆体験証言者。
ライフワークとして原爆・戦争・震災を生き
のびた木々を訪ね撮影し、それにまつわる
話を聞き取り、後世に伝えるための執筆・
講演活動を続けている。

著書

『被爆樹巡礼』
『神話と伝説にみる 花のシンボル事典』等

場所 知多市立中央図書館
2階視聴覚学習室

対象 一般(小学3年生より)

定員 50人(申込順)

募集 6月22日(土)~

参加無料!

定員になり次第、終了

申込 知多市立中央図書館

電話 (0562)55-4349

主催 知多市立中央図書館

講座にあわせてパネル展示を開催します!

期間:7月3日(水)~9月1日(日) 場所:知多市立中央図書館 1階 視聴覚ブース前